

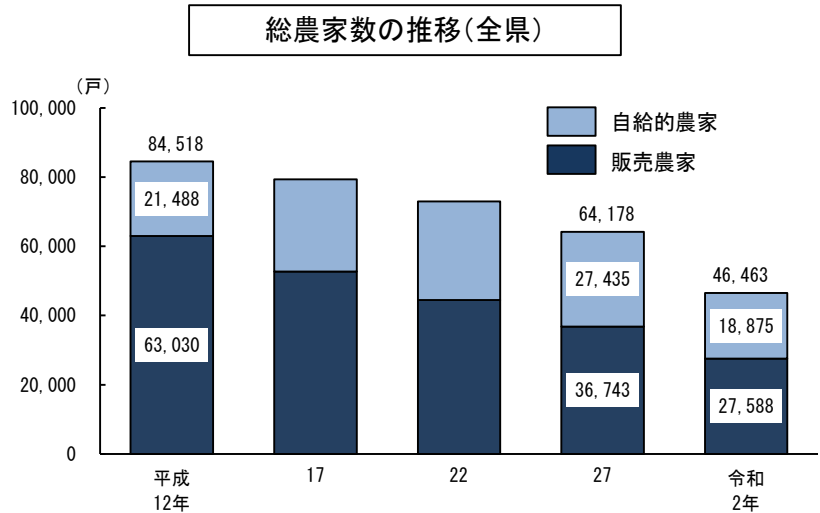
## 23 総農家数

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加須市	2,314	△44.4
3	深谷市	2,134	△49.0
4	鴻巣市	1,644	△16.8
5	熊谷市	1,618	△60.1
6	行田市	1,474	△20.1
7	秩父市	1,419	△10.4
8	所沢市	1,356	△10.7
9	羽生市	1,312	△21.4
10	久喜市	1,253	△53.6
11	川越市	1,250	△57.5
12	本庄市	1,249	△17.0
13	寄居町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川島町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸手市	916	△20.1
18	吉見町	888	△18.5
19	入間市	880	△14.7
20	越谷市	851	△30.1
21	狭山市	808	△14.0
22	上尾市	779	△15.8
23	美里町	758	△25.4
24	日高市	743	△19.1
25	小川町	714	△6.4
26	坂戸市	711	△19.9
27	杉戸町	697	△14.0
28	上里町	666	△13.2
29	富士見市	665	△11.0
30	川口市	640	△26.0
31	飯能市	621	△10.8
32	三郷市	598	△16.9
33	吉川市	595	△24.6
34	小鹿野町	588	△16.5
35	宮代町	580	△7.9
36	白岡市	577	△17.1
37	蓮田市	529	△21.4
38	桶川市	523	△7.1
39	神川町	506	△16.4
40	滑川町	505	△12.6
41	嵐山町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新座市	434	△12.3
44	北本市	407	△5.8
45	毛呂山町	371	△12.9
46	皆野町	370	△7.5
47	伊奈町	338	△13.1
48	鳩山町	335	△13.9
49	越生町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長瀨町	285	△11.2
52	三芳町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八潮市	256	△14.4
55	松伏町	236	△13.9
56	横瀬町	223	△6.3
57	朝霞市	186	△20.5
58	東秩父村	175	△40.3
59	志木市	142	△15.5
60	草加市	141	△53.9
61	和光市	129	△25.0
62	戸田市	36	△28.0
63	蕨市	21	△16.0

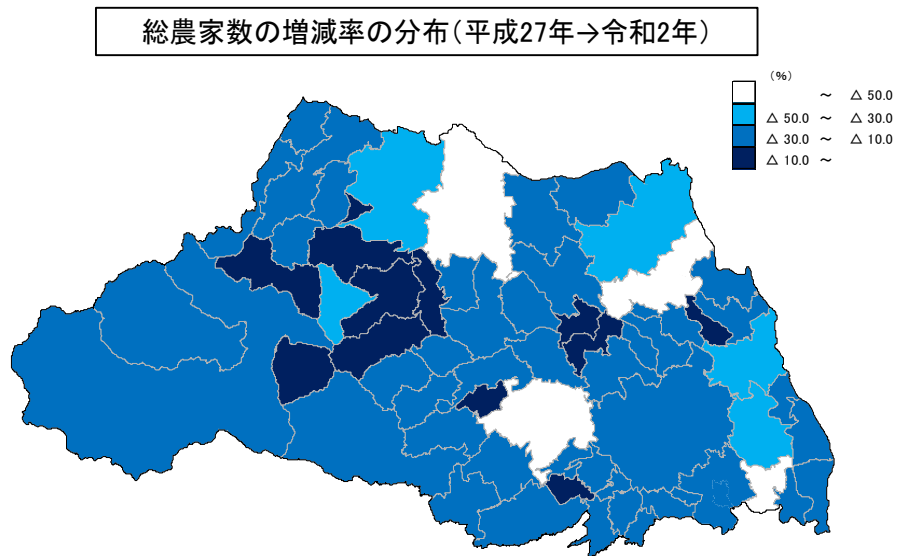
### ■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,715戸減少しています。



資料:農林水産省「農林業センサス累年統計」



### ●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

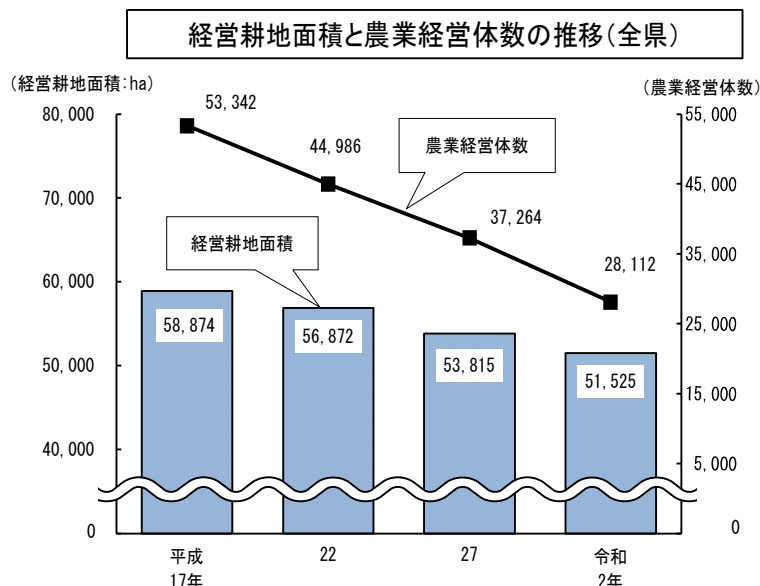
## 24 経営耕地面積

順位	市町村	面積 (ha)	農業経営体数
	全 県	51,525	28,112
1	加 須 市	4,840	2,332
2	熊 谷 市	4,462	1,650
3	深 谷 市	3,827	2,172
4	行 田 市	2,893	897
5	鴻 巣 市	2,488	1,092
6	羽 生 市	2,351	755
7	さいたま市	2,105	1,623
8	川 越 市	1,976	1,241
9	久 喜 市	1,902	1,252
10	春 日 部 市	1,889	961
11	本 庄 市	1,874	646
12	川 島 町	1,396	562
13	吉 見 町	1,269	469
14	寄 居 町	1,221	327
15	杉 戸 町	1,063	502
16	吉 川 市	1,030	410
17	所 沢 市	992	740
18	東 松 山 市	921	431
19	幸 手 市	918	697
20	上 里 町	770	409
21	越 谷 市	674	391
22	狭 山 市	651	434
23	美 里 町	552	356
24	富 士 見 市	490	463
25	坂 戸 市	486	317
26	白 岡 市	468	347
27	入 間 市	451	340
27	蓮 田 市	451	327
29	嵐 山 町	434	155
30	嵐 芳 町	407	236
31	滑 川 町	397	257
32	桶 川 市	393	218
33	川 口 市	389	378
34	宮 代 町	384	332
35	神 川 町	366	266
36	日 高 市	365	295
37	松 伏 町	356	144
38	上 尾 市	350	306
39	三 郷 市	325	328
40	新 座 市	306	292
41	秩 父 市	304	303
42	小 川 町	302	266
43	北 本 市	300	234
44	鳩 山 町	219	173
45	伊 奈 町	190	165
46	ふじみ野市	154	181
47	飯 能 市	140	143
48	朝 霞 市	136	120
49	ときがわ町	128	112
50	毛 呂 山 町	126	121
51	越 生 町	98	149
52	鶴ヶ島市	95	118
53	八 潮 市	82	129
54	志 木 市	77	89
55	小 鹿 野 町	75	121
56	和 光 市	58	75
57	横 瀬 町	39	61
58	皆 野 町	32	63
59	草 加 市	29	57
60	東 秩 父 村	26	24
61	長 瀨 町	21	41
62	戸 田 市	6	9
63	蕨 市	5	8

### ■ 埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

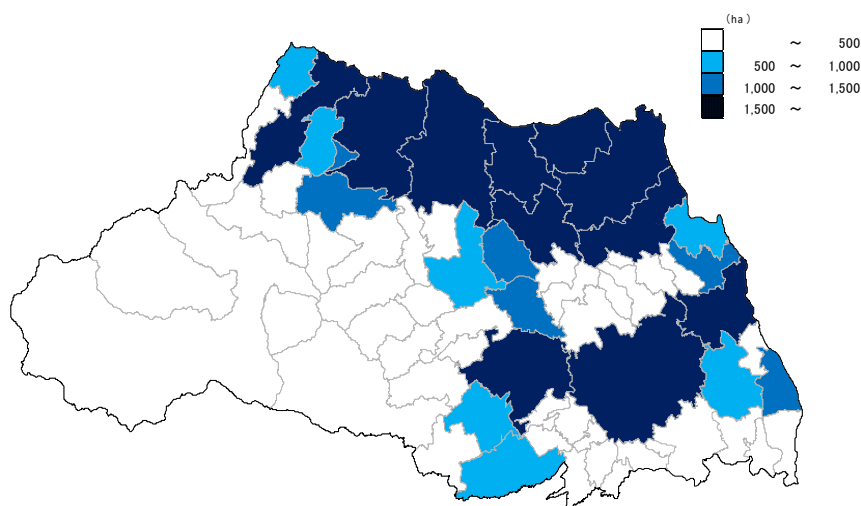
農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



資料: 農林水産省「農林業センサス累年統計」

### 経営耕地面積の分布



#### ● 経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

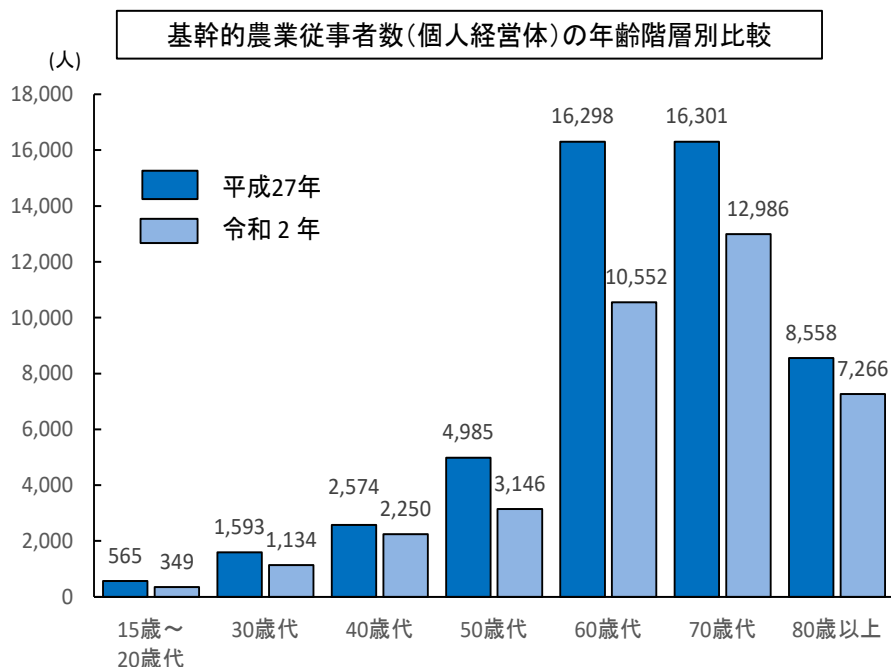
## 25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本市	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田町	9
63	蕨市	8

### ■個人経営体の基幹的農業従事者数は、減少

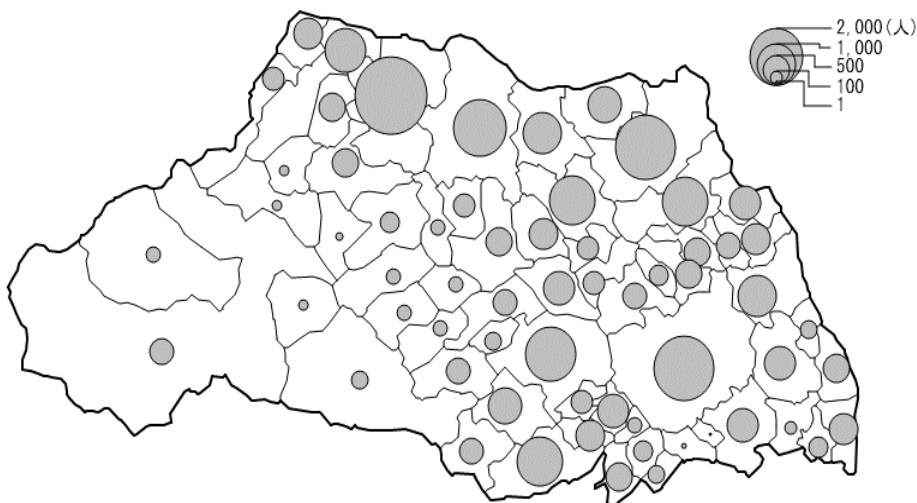
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、全ての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料: 県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

### 基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



#### ●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体とは、個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。

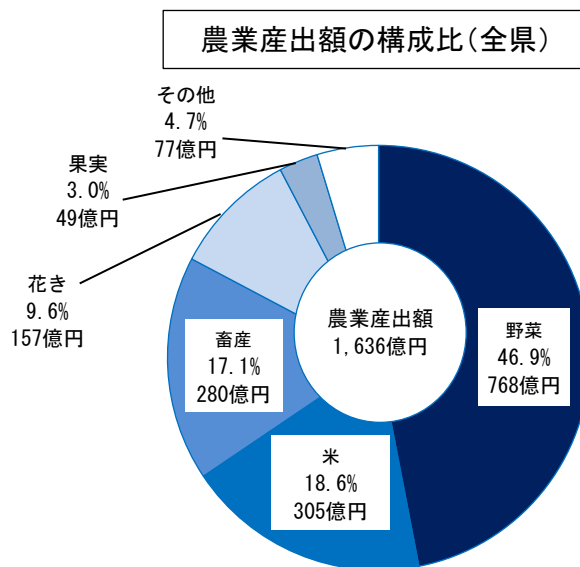
令和2年2月1日現在  
資料: 農林水産省「2020年農林業センサス」

## 26 農業産出額

順位	市町村	農業産出額 (千万円)	うち野菜の産出額 (千万円)
	全 県	16,355	7,682
1	深 谷 市	3,072	1,791
2	本 庄 市	1,161	550
3	羽 生 市	1,145	16
4	さいたま市	997	713
5	加 須 市	847	179
6	熊 谷 市	707	380
7	川 越 市	660	424
8	所 沢 市	548	423
9	上 里 町	465	316
10	鴻 巣 市	422	51
11	寄 居 町	420	119
12	狭 山 市	392	309
13	久 喜 市	364	127
14	行 田 市	280	46
15	春 日 部 市	268	92
16	三 芳 町	248	198
17	川 島 町	210	55
18	越 谷 市	206	135
19	入 間 市	192	51
20	日 高 市	182	92
21	東 松 山 市	176	17
22	秩 父 市	165	77
23	杉 戸 町	160	40
24	鶴ヶ島市	158	138
25	吉 川 市	153	59
25	神 川 町	153	51
27	吉 見 町	152	62
28	川 口 市	142	23
28	白 岡 市	142	60
30	美 里 町	135	57
31	新 座 市	130	103
32	幸 手 市	128	10
33	ふじみ野市	124	72
34	富 士 見 市	117	75
35	上 尾 市	114	70
36	滑 川 町	110	79
37	坂 戸 市	98	28
38	桶 川 市	93	35
39	三 郷 市	86	68
39	嵐 山 町	86	23
41	北 本 市	85	45
42	蓮 田 市	71	14
43	小 川 町	69	42
43	宮 代 町	69	25
45	八 潮 市	62	60
45	鳩 山 町	62	12
47	松 伏 町	54	16
48	小 鹿 野 町	53	30
49	伊 奈 町	52	19
50	朝 霞 市	51	36
51	飯 能 市	50	27
52	和 光 市	49	38
53	志 木 市	46	10
54	毛 呂 山 町	42	20
55	横 瀬 町	27	19
56	草 加 市	25	17
57	ときがわ町	24	16
58	越 生 町	20	7
59	皆 野 町	15	8
60	東 秩 父 村	11	1
61	長 瀬 町	8	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

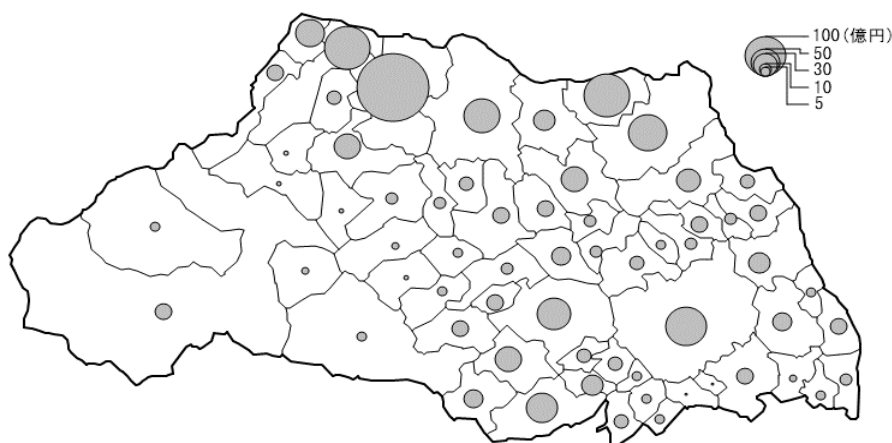
### ■埼玉県の農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

農林水産省「令和5年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,636億円でした。部門別にみると、野菜が最も多く768億円(46.9%)、次いで米305億円(18.6%)、畜産280億円(17.1%)の順でした。市町村別産出額では、深谷市が307億円で県内第1位でした。



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。  
資料:農林水産省「令和5年生産農業所得統計」

### 農業産出額の分布



#### ●農業産出額とは

都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格(消費税を含む。)を乗じて求めたもの。

※農家庭先販売価格とは、農業経営体が出荷した時点の価格。

※市町村別農業産出額(推計)は、生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成したもの。

令和5年

資料:農林水産省「令和5年市町村別農業産出額(推計)」

注)全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

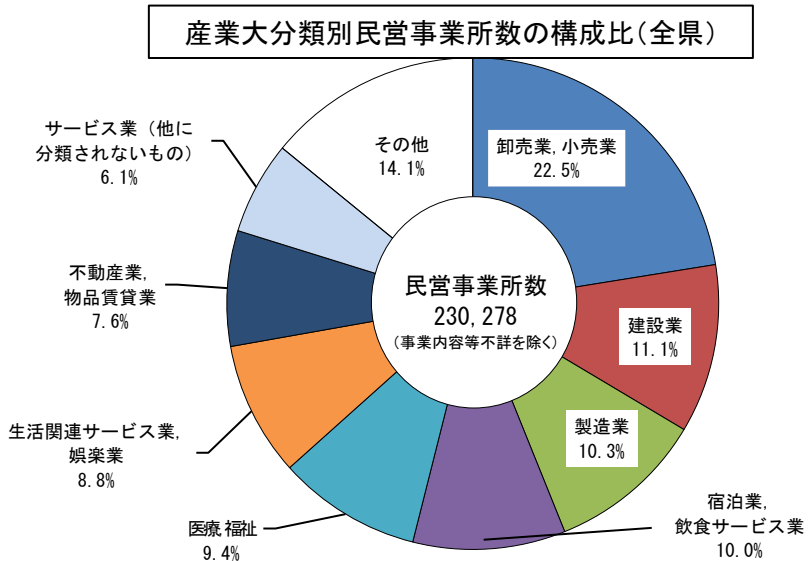
## 27 民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全 県	261,920
1	さいたま市	47,427
2	川口市	22,229
3	越谷市	12,413
4	越谷市	12,124
5	所沢市	10,995
6	草加市	8,471
7	熊谷市	8,426
8	春日部市	7,802
9	上尾市	6,719
10	戸田市	5,993
11	三郷市	5,766
12	深谷市	5,584
13	新座市	5,270
14	入間市	5,255
15	久喜市	5,197
16	八潮市	4,983
17	狭山市	4,757
18	朝霞市	4,293
19	加須市	4,084
20	東松山市	3,783
21	本庄市	3,506
22	鴻巣市	3,481
23	秩父市	3,250
24	富士見市	3,223
25	ふじみ野市	3,200
26	行田市	3,192
27	飯坂戸市	2,999
28	坂戸市	2,994
29	蕨市	2,859
30	吉川市	2,436
31	桶川市	2,388
32	志木市	2,355
33	羽生市	2,275
34	和光市	2,255
35	鶴ヶ島市	2,244
36	北本市	2,077
37	幸手市	2,046
38	蓮田市	1,890
39	日高市	1,824
40	三芳町	1,722
41	杉戸町	1,521
42	白岡市	1,456
43	伊奈町	1,371
44	寄居町	1,266
45	毛呂山町	1,141
46	小川町	1,083
47	上里町	1,034
48	松伏町	1,030
49	宮代町	1,013
50	川島町	902
51	嵐山町	732
52	吉見町	635
53	ときがわ町	596
54	滑川町	587
55	小鹿野町	585
56	皆野町	495
57	神川町	484
58	越生町	448
59	鳩山町	440
60	美里町	431
61	長瀬町	425
62	横瀬町	326
63	東秩父村	132

### ■ 埼玉県民営事業所数は、261,920事業所

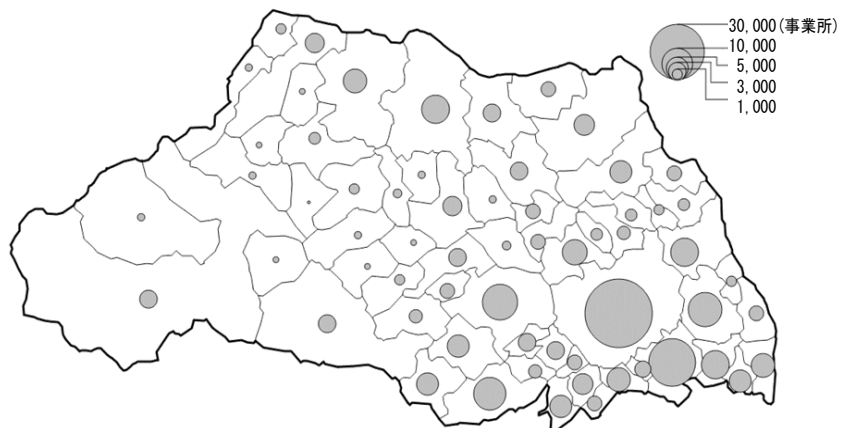
総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所数は261,920事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,844,088事業所)の4.5%に当たります。

産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が22.5%を占め、次いで「建設業」11.1%、「製造業」10.3%と続いています。



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

### 民営事業所数の分布



#### ● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

令和3年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

(注)事業内容等不詳を含む。

## 28 従業者数

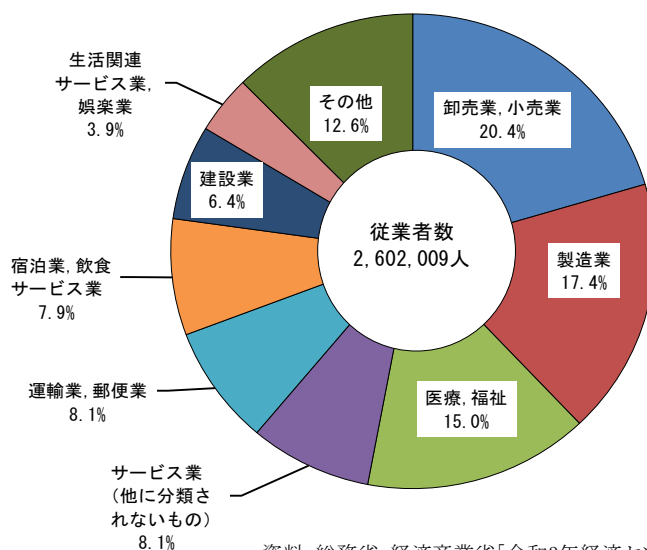
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,602,009
1	さいたま市	517,261
2	川口市	179,305
3	川越市	136,645
4	越谷市	112,120
5	所沢市	105,213
6	熊谷市	86,008
7	草加市	71,466
8	春日部市	67,902
9	上尾市	67,522
10	戸田市	66,334
11	久喜市	58,633
12	深谷市	58,229
13	狭山市	57,256
14	三郷市	54,271
15	入間市	51,999
16	新座市	50,852
17	八潮市	45,901
18	朝霞市	44,746
19	加須市	44,011
20	東松山市	41,175
21	本庄市	35,532
22	鴻巣市	30,854
23	行田市	30,658
24	ふじみ野市	29,512
25	坂戸市	29,442
26	和光市	29,101
27	三芳町	28,538
28	飯能市	26,909
29	富士見市	26,592
30	日高市	24,682
31	羽生市	24,355
32	秩父市	24,295
33	桶川市	24,145
34	吉川市	23,200
35	鶴ヶ島市	22,394
36	蕨市	22,306
37	北本市	19,238
38	蓮田市	18,521
39	幸手市	17,692
40	志木市	17,100
41	杉戸町	15,039
42	寄居町	14,233
43	伊奈町	14,190
44	白岡市	14,074
45	川島町	12,334
46	毛呂山町	12,304
47	上里町	11,970
48	滑川町	9,366
49	嵐山町	9,034
50	小川町	8,755
51	小松町	7,705
52	吉見町	7,664
53	宮代町	6,793
54	美里町	5,982
55	ときがわ町	5,082
56	神川町	4,719
57	小鹿野町	4,425
58	皆野町	3,866
59	鳩山町	3,601
60	越生町	3,067
61	長瀬町	2,587
62	横瀬町	2,567
63	東秩父村	737

■ 埼玉県の出業者数は「卸売業、小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,602,009人で、全国第5位でした。

産業大分類別でみると、「卸売業、小売業」が最も多く、20.4%を占め、次いで「製造業」17.4%、「医療、福祉」が15.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

従業者数の分布



● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、無給家族従業者、有給役員、常用雇用者などを含む。

令和3年6月1日現在  
資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」  
注) 事業内容等不詳を除く。男女別の不詳を含む。

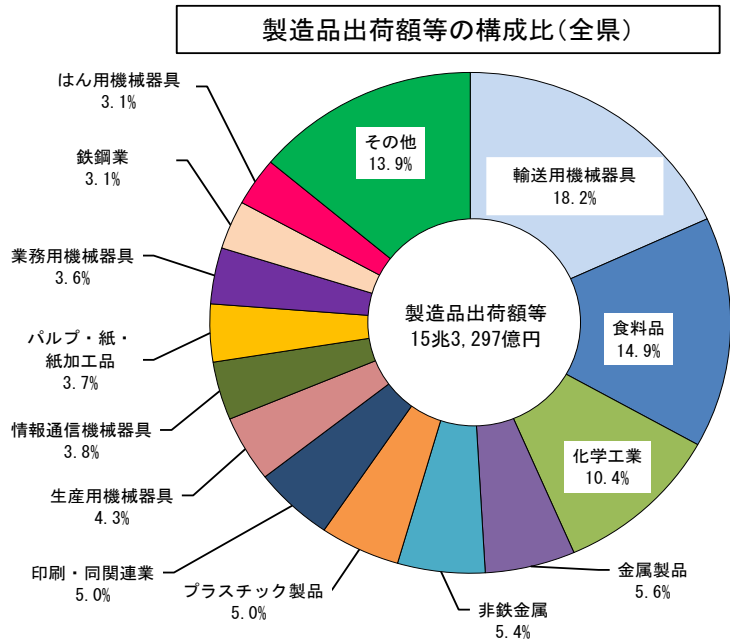
## 29 製造品出荷額等

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/km <sup>2</sup> )
	全 県	15,329,652	4,037
1	狭 山 市	1,302,331	26,584
2	熊 谷 市	1,065,314	6,666
3	川 越 市	878,151	8,047
4	さいたま市	872,908	4,015
5	草 加 市	598,753	21,805
6	入 間 市	592,701	13,262
7	川 口 市	562,201	9,075
8	久 喜 市	544,322	6,605
9	加 須 市	523,913	3,930
10	寄 居 町	504,299	7,849
11	深 谷 市	461,274	3,334
12	八 潮 市	450,066	24,976
13	上 尾 市	423,679	9,310
14	本 庄 市	415,823	4,636
15	行 田 市	396,199	5,870
16	三 芳 町	319,810	20,862
17	羽 生 市	262,212	4,472
18	東 松 山 市	261,283	3,998
19	春 日 部 市	257,602	3,903
20	鴻 巣 市	251,686	3,732
21	戸 田 市	245,075	13,473
22	越 谷 市	243,792	4,047
23	日 高 市	235,908	4,969
24	坂 戸 市	191,807	4,676
25	所 沢 市	190,289	2,639
26	蓮 田 市	163,081	5,978
27	飯 能 市	162,945	844
28	鶴 ヶ 島 市	160,400	9,088
29	嵐 山 町	146,716	4,904
30	上 里 町	146,276	5,013
31	ふじみ野市	146,005	9,973
32	蕨 市	143,318	28,047
33	三 郷 市	143,145	4,751
34	吉 見 町	138,746	3,591
35	小 川 町	138,737	2,298
36	秩 父 市	138,445	240
37	美 里 町	135,240	4,048
38	新 座 市	133,397	5,856
39	桶 川 市	132,702	5,235
40	川 島 町	131,273	3,153
41	幸 手 市	126,716	3,735
42	滑 川 町	113,813	3,835
43	伊 奈 町	103,677	7,010
44	朝 霞 市	97,490	5,316
45	吉 川 市	89,146	2,816
46	北 本 市	74,642	3,766
47	神 川 町	74,153	1,564
48	ときがわ町	64,446	1,153
49	白 岡 市	64,165	2,575
50	杉 戸 町	55,480	1,847
51	和 光 市	37,834	3,427
52	横 瀬 町	37,110	752
53	毛 呂 山 町	34,675	1,018
54	松 伏 町	34,269	2,115
55	小 鹿 野 町	26,961	157
56	志 木 市	23,065	2,549
57	富 士 見 市	20,323	1,028
58	長 瀨 町	9,958	327
59	越 生 町	7,820	194
60	宮 代 町	7,805	489
61	皆 野 町	7,064	111
62	鳩 山 町	5,830	227
63	東 秩 父 村	1,383	37

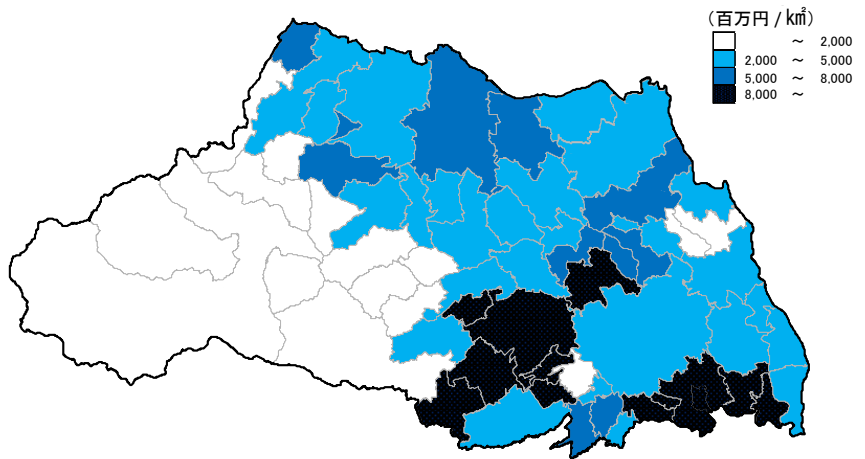
### ■ 埼玉県の製造品出荷額等は、15兆3,297億円

総務省・経済産業省「経済構造実態調査(製造業事務所調査)」によると、令和5年の製造品出荷額等は15兆3,297億円で、全国第6位でした。

製造品出荷額等の構成比をみると、「輸送用機械器具製造業」が最も多く、18.2%を占め、次いで「食料品製造業」14.9%、「化学工業」10.4%と続いています。



### 1km<sup>2</sup>あたり製造品出荷額等の分布



### ● 製造品出荷額等とは

個人経営を除く全ての事業所における1年間(1~12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和5年

資料: 総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査」

注1) 面積は国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」(令和7年10月1日時点)による。

注2) 製造業事務所調査と経済センサス-活動調査及び工業統計調査は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# 30 卸売業、小売業年間商品販売額

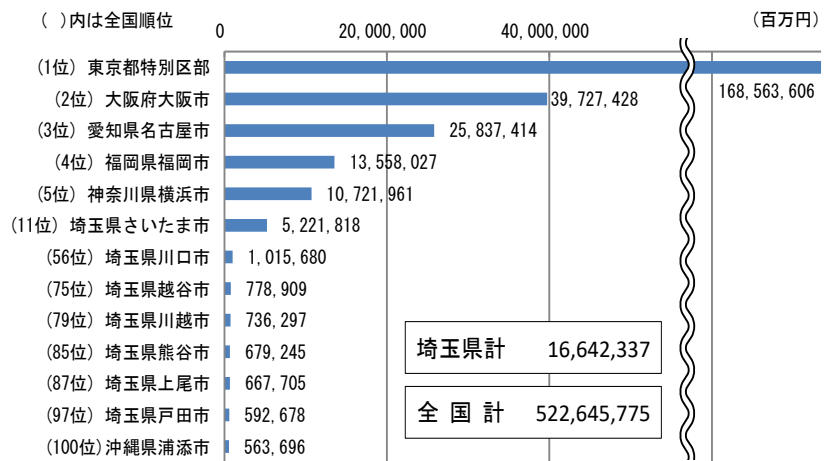
順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/k㎡)
	全 県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川口市	1,015,680	16,395
3	越谷市	778,909	12,930
4	川越市	736,297	6,747
5	熊谷市	679,245	4,250
6	上尾市	667,705	14,672
7	戸田市	592,678	32,583
8	所沢市	523,043	7,253
9	草加市	458,808	16,708
10	三郷市	365,258	12,123
11	久喜市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新座市	323,315	14,193
14	八潮市	304,262	16,885
15	深谷市	294,293	2,127
16	和光市	278,762	25,250
17	入間市	242,234	5,420
18	朝霞市	240,238	13,099
19	狭山市	230,973	4,715
20	加須市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻巣市	143,383	2,126
23	三芳町	139,070	9,072
24	本庄市	137,595	1,534
25	行田市	136,526	2,023
26	桶川市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北本市	123,004	6,206
29	伊奈町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂戸市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽生市	102,980	1,756
34	杉戸町	94,160	3,136
35	日高市	90,318	1,902
36	吉川市	88,223	2,787
37	蕨市	87,042	17,034
38	秩父市	77,035	133
39	蓮田市	74,831	2,743
40	飯能市	74,438	386
41	幸手市	70,537	2,079
42	白岡市	64,515	2,589
43	志木市	63,658	7,034
44	川島町	55,829	1,341
45	上里町	45,718	1,567
46	松伏町	39,915	2,464
47	滑川町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄居町	27,048	421
50	嵐山町	19,903	665
51	小川町	18,459	306
52	美里町	15,517	464
53	神川町	14,618	308
54	宮代町	13,865	869
55	鳩山町	9,792	381
56	皆野町	9,429	148
57	吉見町	8,332	216
58	越生町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長瀬町	3,986	131
62	横瀬町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

## ■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業、小売業の年間商品販売額は16兆6,423億3,700万円でした。

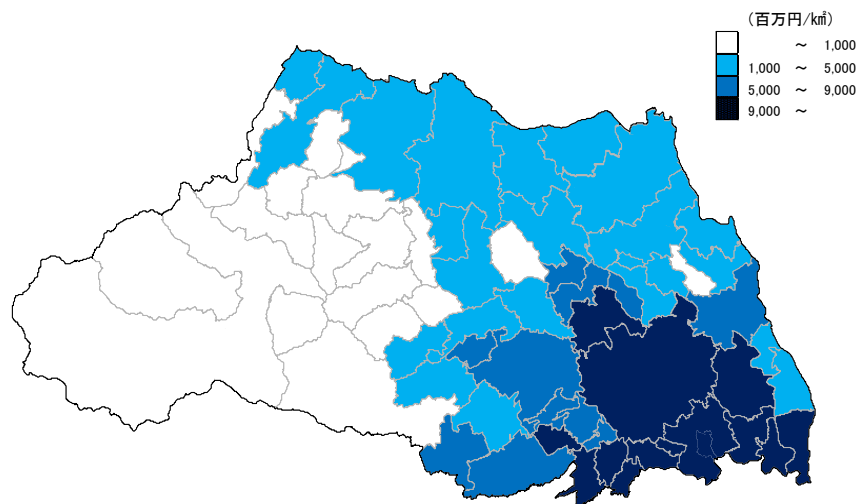
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,218億1,800万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市(さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市)の合計額は県全体の50.7%を占めています。

### 卸売業、小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

### 1km<sup>2</sup>当たり卸売業、小売業年間商品販売額の分布



#### ●卸売業、小売業とは

卸売業とは、小売業又は他の卸売業に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

令和2年

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注)面積は国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」(令和7年10月1日時点)による。

# 31-1 労働力率（男）

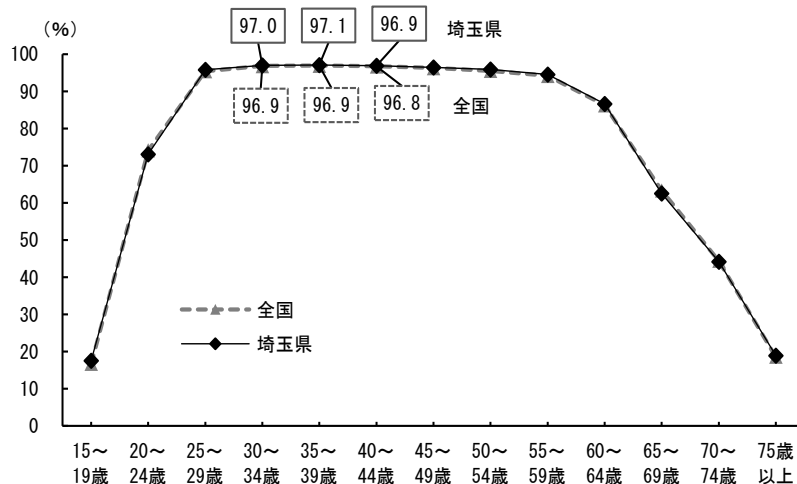
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	73.30	2,270,274
1	和 光 市	81.56	30,368
2	戸 田 市	80.63	47,466
3	八 潮 市	79.92	33,014
4	朝 霞 市	79.77	48,341
5	蕨 市	77.66	25,639
6	川 口 市	77.63	198,426
7	草 加 市	76.74	84,567
8	三 郷 市	76.27	46,761
9	吉 川 市	76.27	23,170
10	富 士 見 市	75.37	34,972
11	新 座 市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越 谷 市	74.33	108,598
14	志 木 市	74.27	23,484
15	滑 川 町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松 伏 町	72.67	9,154
18	加 須 市	72.64	35,620
19	伊 奈 町	72.63	13,850
20	本 庄 市	72.22	24,525
21	深 谷 市	71.96	43,674
22	白 岡 市	71.93	16,037
23	上 里 町	71.75	8,867
24	上 尾 市	71.70	65,972
25	川 島 町	71.32	6,298
26	神 川 町	71.21	4,254
27	吉 見 町	71.20	5,914
28	所 沢 市	71.12	89,436
29	久 喜 市	70.98	46,418
30	入 間 市	70.94	44,527
31	川 越 市	70.86	94,117
32	鶴ヶ島市	70.68	21,397
33	熊 谷 市	70.66	60,122
34	鴻 巣 市	70.60	35,640
35	三 芳 町	70.57	11,660
36	行 田 市	70.43	24,166
37	桶 川 市	70.33	22,668
38	狭 山 市	70.13	45,802
39	東 松 山 市	70.09	27,720
40	春 日 部 市	69.87	62,745
41	羽 生 市	69.80	15,576
42	寄 居 町	69.47	9,965
43	嵐 山 町	69.39	5,575
44	坂 戸 市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北 本 市	68.47	19,604
47	杉 戸 町	68.39	13,284
48	飯 能 市	68.25	24,060
49	宮 代 町	68.23	10,223
50	蓮 田 市	68.10	18,389
51	日 高 市	68.10	16,110
52	越 生 町	67.87	3,384
53	幸 手 市	67.84	15,086
54	小 鹿 野 町	67.38	3,263
55	秩 父 市	66.94	17,103
56	横 瀬 町	66.57	2,354
57	美 里 町	66.48	3,270
58	小 川 町	65.84	8,540
59	長 瀨 町	65.57	1,967
60	皆 野 町	65.22	2,653
61	東 秩 父 村	63.49	805
62	鳩 山 町	60.25	3,676
63	毛 呂 山 町	60.05	9,372

## ■ 埼玉県男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

労働力率を年齢階級別にみると、埼玉県は35～39歳が97.1%で最も高くなっていますが、すべての階級において全国とほぼ同じ状況となっています。

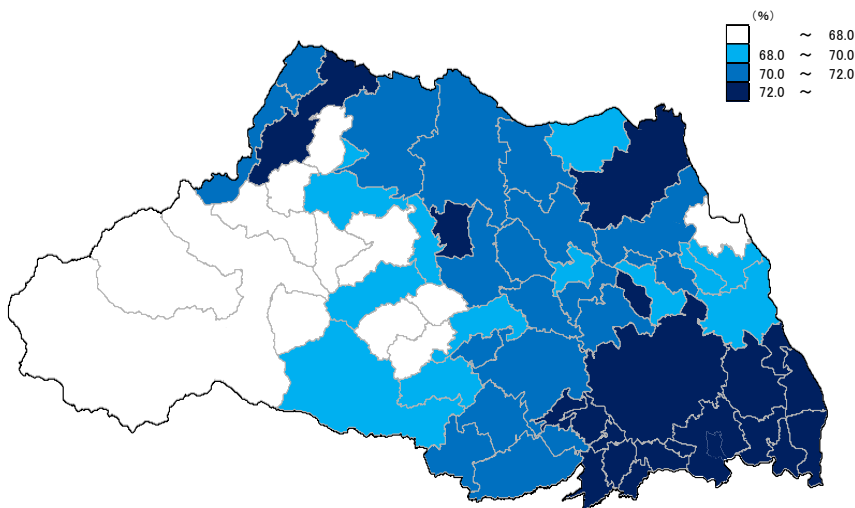
年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(男)の分布



### ● 労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者。

※完全失業者とは、調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた者。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

## 31-2 労働力率（女）

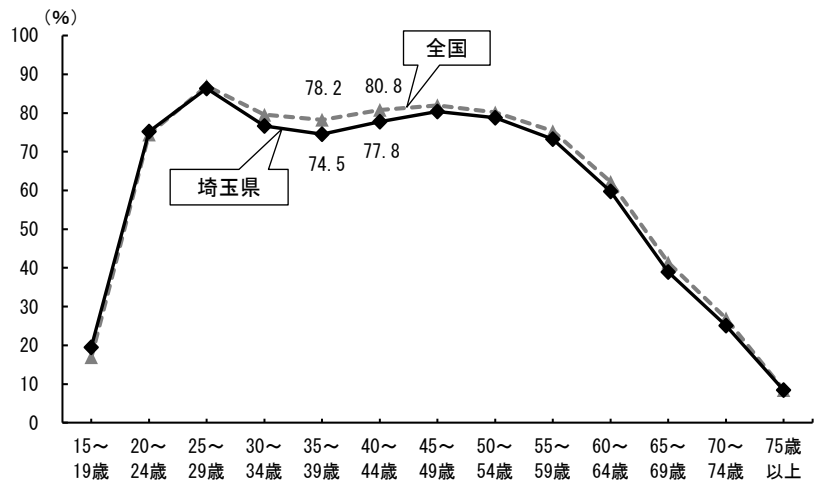
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	54.22	1,720,554
1	戸 田 市	63.08	36,104
2	和 光 市	62.65	22,068
3	朝 霞 市	60.53	36,771
4	八 潮 市	59.82	23,159
5	蕨 市	59.30	19,428
6	川 口 市	57.83	147,842
7	草 加 市	57.05	62,163
8	吉 川 市	56.93	17,699
9	富 士 見 市	56.84	27,977
10	三 郷 市	56.23	34,384
11	新 座 市	55.44	39,671
12	滑 川 町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上 里 町	54.89	7,122
15	越 谷 市	54.77	82,954
16	伊 奈 町	54.51	10,397
17	深 谷 市	54.50	33,563
18	本 庄 市	54.39	18,709
19	志 木 市	54.22	18,048
20	神 川 町	53.81	3,168
21	松 伏 町	53.80	6,775
22	吉 見 町	53.67	4,470
23	加 須 市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川 越 市	52.78	72,785
27	上 尾 市	52.65	51,043
28	所 沢 市	52.42	71,065
29	嵐 山 町	52.35	4,231
30	白 岡 市	52.24	12,028
31	東 松 山 市	52.23	20,534
32	羽 生 市	52.17	11,947
33	熊 谷 市	52.06	44,730
34	久 喜 市	52.06	34,772
35	行 田 市	52.05	18,464
36	寄 居 町	52.00	7,658
37	入 間 市	51.93	33,925
38	鴻 巣 市	51.86	27,209
39	川 島 町	51.74	4,493
40	三 芳 町	51.56	8,864
41	越 生 町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶 川 市	51.30	17,176
44	春 日 部 市	50.95	48,689
45	美 里 町	50.89	2,505
46	坂 戸 市	50.52	22,129
47	北 本 市	50.47	14,970
48	飯 能 市	50.44	17,927
49	日 高 市	50.43	12,279
50	長 瀨 町	50.28	1,598
51	小 鹿 野 町	50.11	2,520
52	狭 山 市	49.95	33,174
53	杉 戸 町	49.59	9,695
54	宮 代 町	49.40	7,355
55	小 川 町	49.02	6,455
56	秩 父 市	48.77	13,291
57	蓮 田 市	48.76	13,519
58	幸 手 市	48.63	10,955
59	皆 野 町	48.22	2,057
60	横 瀬 町	47.79	1,711
61	毛 呂 山 町	46.94	7,483
62	東 秩 父 村	45.82	581
63	鳩 山 町	42.72	2,780

### ■ 埼玉県女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

年齢階級別にみると、労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国(78.2%)を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国(80.8%)を3.0ポイント、それぞれ下回っています。

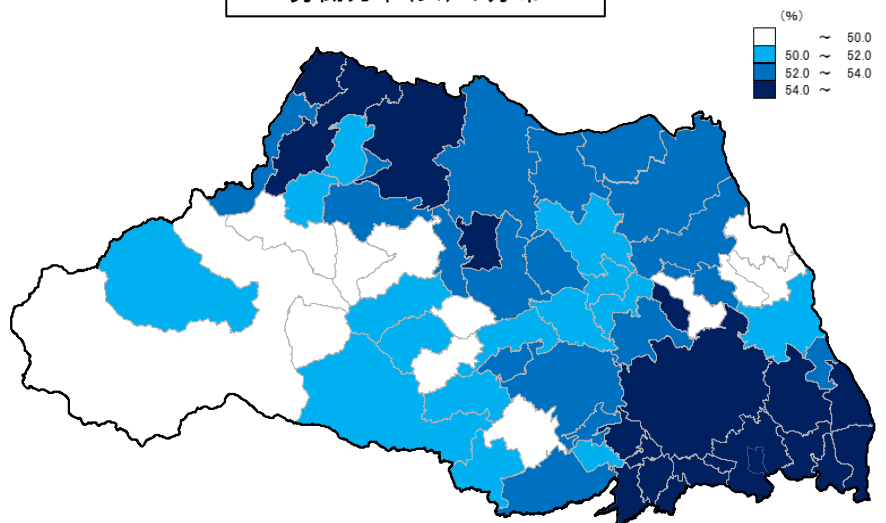
年齢階級別の労働力率(女)(全国・県)



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(女)の分布



令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

## 32 若年者の就業率（20～34歳）

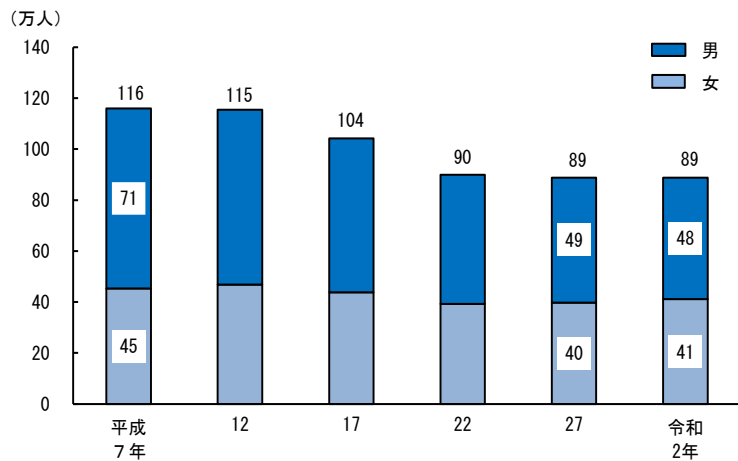
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	79.8	888,681
1	八 潮 市	85.2	14,817
2	和 光 市	84.7	15,577
3	蕨 市	82.7	12,900
4	朝 霞 市	82.6	22,279
5	小 鹿 野 町	82.4	869
6	神 川 町	82.1	1,418
7	戸 田 市	82.0	22,461
8	東 秩 父 村	81.7	196
9	三 郷 市	81.4	17,687
10	川 口 市	81.2	83,151
11	本 庄 市	81.1	8,781
12	吉 川 市	80.9	9,181
13	草 加 市	80.9	33,706
14	嵐 山 町	80.8	1,963
15	滑 川 町	80.7	2,343
16	富 士 見 市	80.5	15,260
17	横 瀬 町	80.4	777
18	狭 山 市	80.3	16,638
19	越 谷 市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽 生 市	80.2	5,668
22	秩 父 市	80.1	5,588
23	皆 野 町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川 島 町	79.6	1,847
26	桶 川 市	79.6	8,345
27	新 座 市	79.6	19,205
28	加 久 須 市	79.6	12,435
29	久 喜 市	79.5	16,162
30	吉 見 町	79.4	1,854
31	寄 居 町	79.3	3,449
32	深 谷 市	79.3	15,233
33	行 田 市	79.3	8,190
34	熊 谷 市	79.0	21,892
35	日 高 市	79.0	5,083
36	所 沢 市	79.0	33,908
37	上 尾 市	79.0	24,676
38	白 岡 市	78.9	6,066
39	志 木 市	78.9	9,520
40	松 伏 町	78.9	2,940
41	長 瀨 町	78.7	499
42	春 日 部 市	78.7	21,181
43	伊 奈 町	78.5	4,992
44	美 里 町	78.4	1,048
45	入 間 市	78.4	15,843
46	三 芳 町	78.4	3,786
47	鴻 巣 市	78.3	12,807
48	上 里 町	78.3	2,967
49	小 川 町	78.3	2,475
50	幸 手 市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮 田 市	77.9	6,619
53	北 本 市	77.5	6,636
54	越 生 町	77.4	978
55	杉 戸 町	77.4	4,174
56	川 越 市	77.3	34,992
57	宮 代 町	77.3	3,750
58	飯 能 市	77.2	8,382
59	東 松 山 市	77.0	10,506
60	鶴 ヶ 島 市	76.7	8,098
61	鳩 山 町	76.6	931
62	坂 戸 市	72.6	10,376
63	毛 呂 山 町	65.3	3,440

### ■ 埼玉県若年者の就業率(20～34歳)は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者(20～34歳)の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

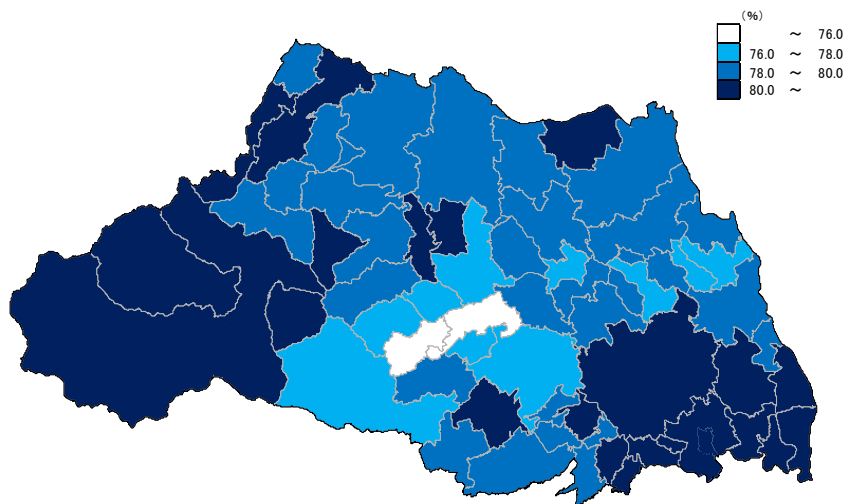
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

若年者の就業者数(20～34歳)の推移(全県)



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。  
資料: 総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率(20～34歳)の分布



### ● 若年者の就業率(20～34歳)とは

若年者(本項では20～34歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

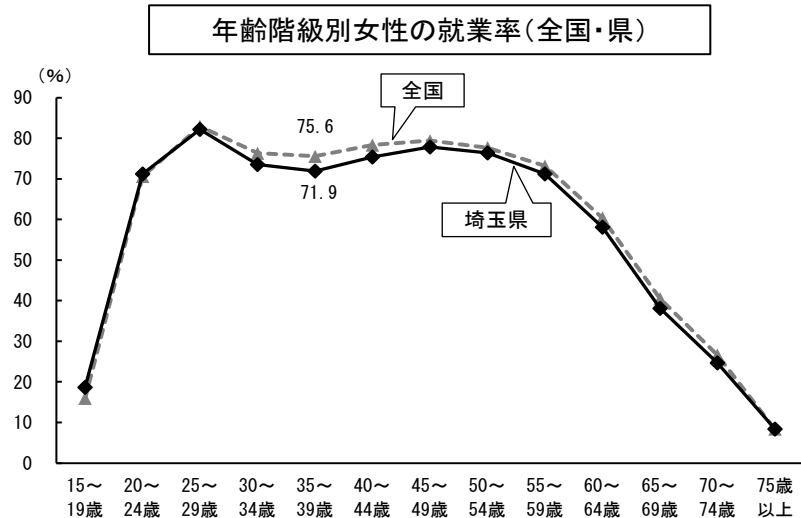
### 33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	72.7	287,780
1	小鹿野町	83.1	360
2	長瀬町	83.0	190
3	越生町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美里町	81.9	417
6	皆野町	81.3	282
7	東秩父村	80.7	67
8	小川町	79.0	881
9	神川町	78.3	447
10	秩父市	77.9	2,081
11	嵐山町	76.9	620
12	鳩山町	76.6	344
13	本庄市	76.5	2,979
14	羽生市	76.4	1,835
15	寄居町	76.2	1,092
16	深谷市	76.1	5,461
17	日高市	75.9	1,833
18	蕨市	75.9	3,772
19	和光市	75.7	4,695
20	行田市	75.7	2,760
21	吉見町	75.5	589
22	上里町	75.4	1,056
23	戸田市	74.9	7,216
24	加須市	74.9	4,241
25	八潮市	74.5	4,323
26	熊谷市	74.1	7,246
27	鶴ヶ島市	74.0	2,635
28	朝霞市	73.9	6,936
29	毛呂山町	73.6	1,016
30	川島町	73.5	595
31	川口市	73.2	26,192
32	久喜市	73.1	5,578
33	飯能市	72.9	2,751
34	鴻巣市	72.8	4,519
35	草加市	72.7	9,733
36	所沢市	72.6	11,284
37	新座市	72.4	6,568
38	松伏町	72.4	838
39	志木市	72.3	3,317
40	滑川町	72.3	896
41	幸手市	72.3	1,584
42	宮代町	72.2	1,219
43	東松山市	71.9	3,399
44	北本市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊奈町	71.9	1,632
47	三芳町	71.8	1,291
48	富士見市	71.7	4,731
49	春日部市	71.6	6,879
50	吉川市	71.5	3,046
51	川越市	71.5	11,465
52	三郷市	71.4	6,232
53	越谷市	71.4	14,323
54	入間市	71.3	5,156
55	桶川市	71.3	2,724
56	横瀬町	71.1	229
57	坂戸市	71.0	3,344
58	蓮田市	70.7	2,179
59	狭山市	70.6	4,916
60	杉戸町	70.6	1,375
61	上尾市	69.7	7,753
62	ふじみ野市	69.5	4,166
63	白岡市	69.3	2,038

#### ■ 埼玉県女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

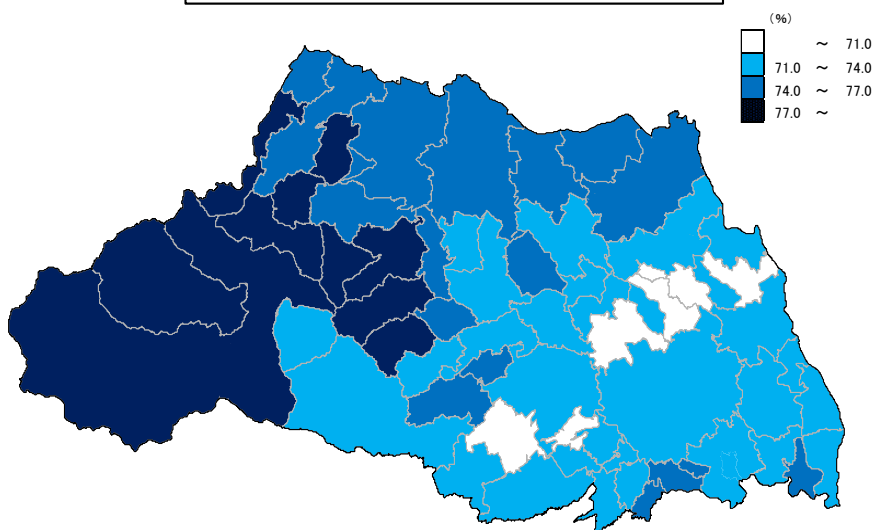
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国(75.6%)より3.7ポイント低くなっています。



注) 不詳補完値による。  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

#### 女性の就業率(30～39歳)の分布



#### ● 女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では30～39歳)人口に占める、就業者の割合。  
※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者。

令和2年10月1日現在  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」  
注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

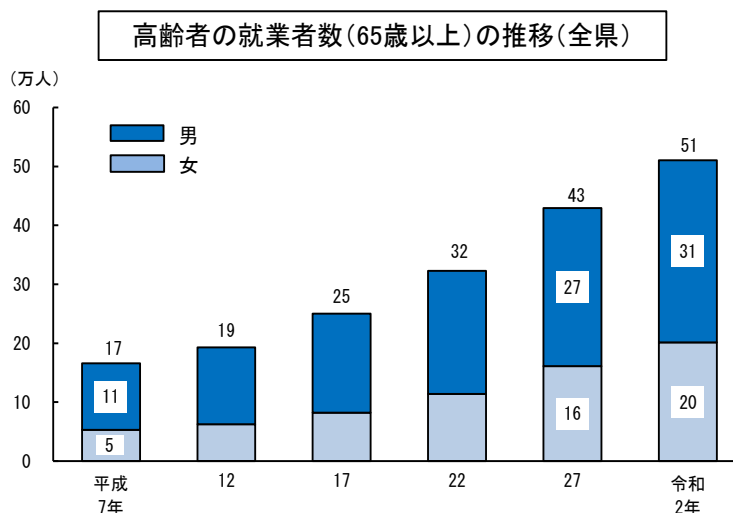
## 34 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	26.4	510,244
1	川 島 町	32.8	2,286
2	八 潮 市	32.2	6,853
3	三 郷 市	32.2	12,416
4	戸 田 市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉 川 市	30.2	5,223
7	吉 見 町	30.0	1,846
8	和 光 市	30.0	4,507
9	松 伏 町	29.9	2,515
10	川 口 市	29.9	41,233
11	嵐 山 町	29.7	1,740
12	加 須 市	29.3	9,756
13	草 加 市	29.3	18,065
14	深 谷 市	29.2	11,930
15	神 川 町	29.1	1,274
16	朝 霞 市	29.0	7,971
17	新 座 市	28.8	12,160
18	小 鹿 野 町	28.1	1,192
19	東 秩 父 村	27.9	352
20	富 士 見 市	27.9	7,580
21	上 里 町	27.8	2,315
22	藤 岡 市	27.3	4,709
23	久 喜 市	27.3	12,583
24	長 瀬 町	27.3	735
25	本 庄 市	27.1	6,133
26	滑 越 市	26.9	1,241
27	越 生 町	26.9	1,072
28	寄 居 町	26.8	2,919
29	行 田 市	26.2	6,561
30	鶴ヶ島市	26.2	5,308
31	川 越 市	26.2	23,338
32	小 川 町	26.2	2,903
33	東 松 山 市	26.1	6,779
34	羽 生 市	26.0	4,115
35	春 日 部 市	25.9	17,789
36	越 谷 市	25.7	22,410
37	皆 野 町	25.2	902
38	鴻 巣 市	25.1	8,795
39	三 芳 町	25.1	2,895
40	伊 奈 町	25.0	2,732
41	熊 谷 市	25.0	14,300
42	幸 手 市	24.9	4,399
43	日 高 市	24.9	4,469
44	所 沢 市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白 岡 市	24.8	3,621
47	上 尾 市	24.7	15,138
48	ふじみ野市	24.7	7,238
49	飯 能 市	24.6	6,210
50	入 間 市	24.6	10,561
51	美 里 町	24.6	915
52	杉 戸 町	24.6	3,539
53	志 木 市	24.3	4,548
54	鳩 山 町	24.0	1,495
55	狭 山 市	23.7	11,316
56	北 本 市	23.6	4,995
57	坂 戸 市	23.4	6,896
58	宮 代 町	23.2	2,544
59	桶 川 市	23.0	5,082
60	秩 父 市	22.4	4,557
61	横 瀬 町	22.1	600
62	毛 呂 山 町	22.0	2,551
63	蓮 田 市	21.8	4,339

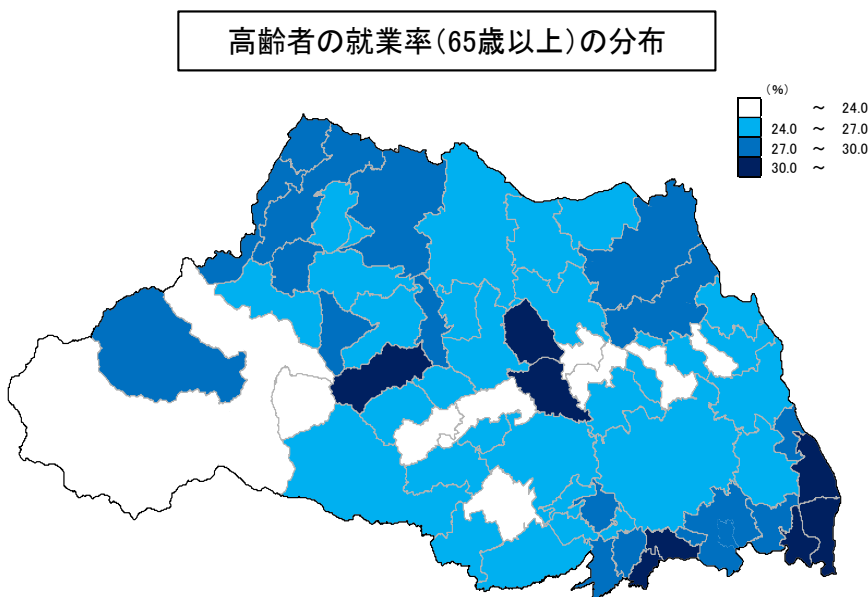
### ■ 埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年(429,149人)の約1.2倍となっています。



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。  
資料: 総務省統計局「国勢調査」



### ● 高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日~30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

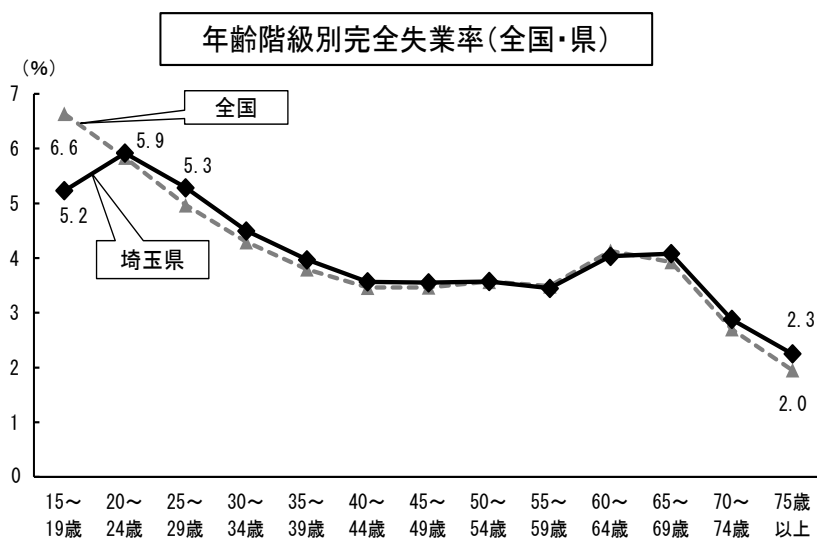
# 35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀬町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

## ■ 埼玉県の完全失業率は、3.99%

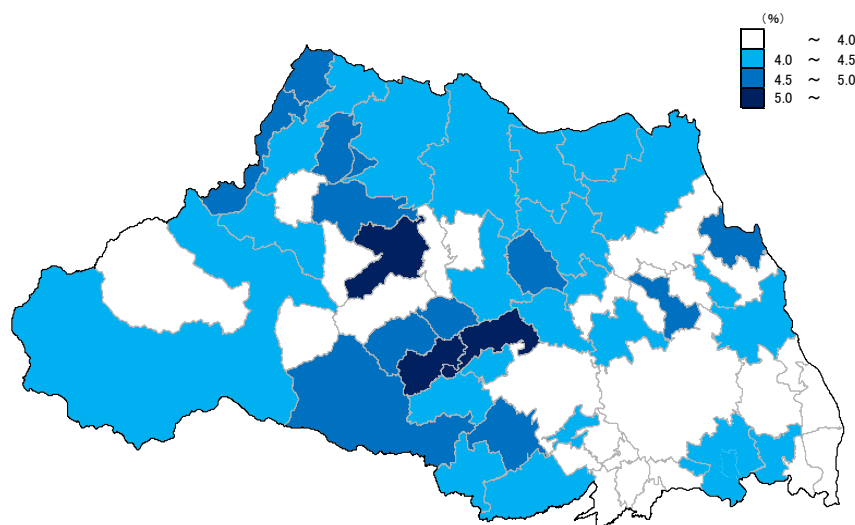
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

年齢階級別にみると、15～19歳(5.2%)、20～24歳(5.9%)、25～29歳(5.3%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況となっています。



注) 不詳補完値による。  
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

## 完全失業率の分布



### ● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。

※完全失業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた者。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

## － 利用上の注意 －

- 1 本書は、県庁各課(室)・関係官公署・団体等が公表した資料等を収集し、編集したものです。  
また、公表されている統計資料を基に県統計課が加工した二次統計もあります。
- 2 各種統計資料は、原則として令和8年3月現在で公表されている最新年次ものを掲載しています。  
県統計課「埼玉県推計人口」については、今後、令和7年国勢調査人口(速報値)を基に、推計人口の再集計・置き換えを行います。また、令和7年国勢調査人口(確報値)の公表後においても、同様に再集計・置き換えを行います。このため、「埼玉県推計人口」を基にした本書の統計の数値及び順位が変更となる場合があります。「埼玉県推計人口」の最新数値は県HP「彩の国統計情報館」で御確認ください。
- 3 市町村の順位は、値の大きいものを1位として順位付けし、同数の場合(小数点以下等数値の詳細が確認できなかったものを含む。)は同順位としています。また、表示している桁未満の数値を考慮して順位付けしている場合があります。
- 4 各ページの統計表と右下の分布図は、同データを使用しています。
- 5 分布図の凡例は、左数値「以上」、右数値「未満」を表しています。
- 6 市町村名は、令和8年4月1日現在の名称としています。また、合併前の旧市町村分の統計については、現在の市町村に合算・統合処理をしています。
- 7 統計表中、「年」は1月から12月まで、「年度」は4月から翌年3月までを表します。
- 8 端数処理の関係で、統計表の合計と一致しないものやグラフの中の数値が内訳と一致しない場合があります。
- 9 統計表に用いた符号等は、次のとおりです。

なお、原資料作成機関により符号の意味が異なるものは、脚注で示しました。

- (又は 0.0) 単位に満たないもの
- － 皆無又は該当数字無し
- △ 負数又は減少したもの

- 10 本書のデータは、統計課 HP「彩の国統計情報館」からダウンロードできます。

また、このほかにも各種統計データを掲載していますので御利用ください。

■彩の国統計情報館 <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/tokei/index.html>

- 11 本書についてのお問い合わせやお気付きの点がございましたら下記まで御連絡ください。

■埼玉県総務部統計課 統計資料担当

電話 048-830-2330(ダイヤルイン) E-mail [a2300-08@pref.saitama.lg.jp](mailto:a2300-08@pref.saitama.lg.jp)

## － 埼玉県の市町村 －

(令和8年4月1日現在)



※市町村数 市 40 町 22 村 1 計 63